

亀岡市

スタジアム関連5億円

16年度予算案 一般会計307億円

亀岡市は22日、一般会計307億9700万円(前年度比9・3%減)、特別会計などを合わせた総額621億7828万円(同2・2%減)の16年度当初予算案を、3月定例議会に提出した。

昨年11月に就任した桂川孝裕市長の初の予算編成。公約に基づき、保育所施設整備4930万円▽放課後児童会

推進事業1億4100万円―などを盛り込んだ。府がJR亀岡駅北側で建設を進める京都スタジアム(仮称)関連では、アクセス道路工事費1億5850万円▽アユモドキ調査など環境保全対策費3400万円など5億380万円を計上した。

歳入は、市税96億1310万円(前年度比1・8%増)▽交付税70億円(同2・8%減)▽市債25億4980万円(同40・3%減)―など。臨時財政対策債を含む市債残高は16年度末で424億3800万円。財政調整基金は3億5000万円を取り崩し、残高が8億8900万円になる見込み。

桂川市長は「財政状況は厳しいが、職員や市民の知恵を集めて乗り越えたい」と話した。

【磯野健二】